～下記の研究を行います～

『AI を用いた頸部リンパ節微小転移の診断支援』

【研究の主宰機関】 国立病院機構大阪医療センター

【研究代表者】 矢谷実英

【研究の目的】 口腔癌の臨床情報をもとに頸部リンパ節転移を高精度に予測する AI モデルを構築し、診断精度の向上と効率化を目指す。

【研究の期間】 研究許可日～2028 年 3 月 31 日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2017 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日までに当院で口腔癌と診断され手術を受けた方

●利用する試料・情報の種類

試料：なし

情報：診療録から以下の情報を収集します。

臨床所見、病理診断、画像所見、治療情報等

【情報等収集開始日】 2025 年 5 月 12 日

●外部への情報等の提供

本研究では、患者さんの診療情報から必要なデータのみを抽出し、個人が特定できない形に加工して使用します。データは研究代表施設が管理し、AI 解析および統計処理のために連携施設へ暗号化された USB メモリを用いて安全に提供します。すべての施設で適切に管理され、研究目的以外に使用されることはありません。

【情報等の管理責任者の氏名又は名称】

国立病院機構大阪医療センター院長 松村泰志

大阪歯科大学 歯学部 学長 川添堯彬

●研究組織

①研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者・研究分担者

・独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター

研究責任者：矢谷 実英

・大阪歯科大学 大学院歯学研究科

研究責任者：矢谷 実英

大阪歯科大学の研究分担者：口腔外科第二講座（講座代表者：竹信 俊彦 教授）

放射線学講座（講座代表者：有地 淑子 教授）

②既存の情報等の提供のみを行う機関

なし

【研究の資金源】

記載すべき資金源なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シーオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反についてはそれぞれの機関の利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の患者さんの個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、情報等収集開始日以降でも下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。
- ◎情報等の当該研究利用の停止についてご連絡いただいた場合、それまでに収集した情報等は使用いたしません。あなたの情報等のみを取り除くことができない場合（既に研究の結果が公表されている場合等）は使用させていただき、廃棄できない可能性があることをご了承ください。

研究代表者（当院の研究責任者）

国立病院機構大阪医療センター

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331 (代)

口腔外科 歯科医師 矢谷実英